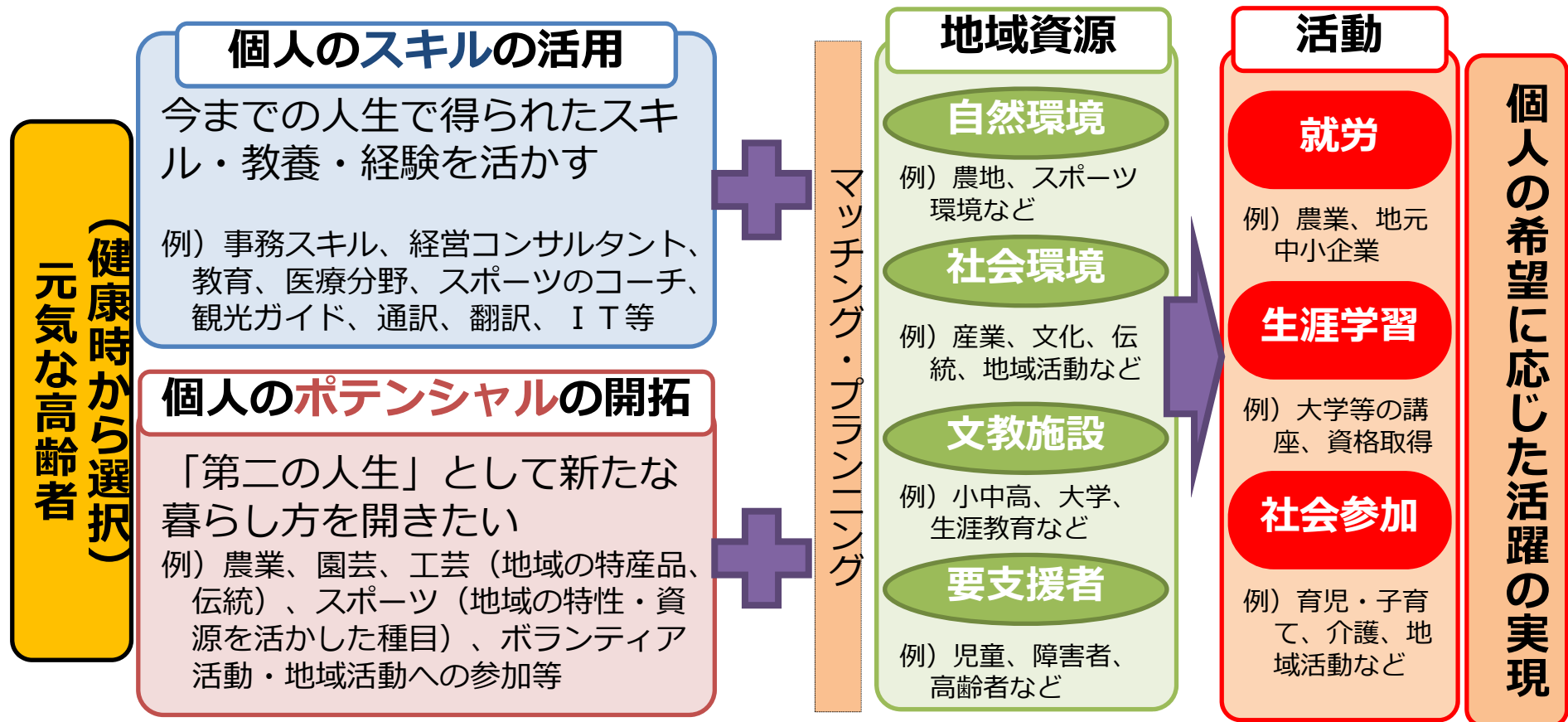


「生涯活躍」の具体的なイメージ

資料 5

- 元気な高齢者が「活躍」するためには、個人のスキルを活用するという視点と、新しい生き方・人生を開いていくという視点が考えられる。
- 生涯活躍のまちを推進する地域においては、入居者のスキルを活かすような、また、ポテンシャルを開かせるような地域資源とのマッチングと活動プラン作りが重要となる。



「生涯活躍」の参考となり得る事例

スキル ⇒ 就労（中小企業等）

・建設業、製造業、情報通信業、卸売・小売業、金融・保険業、医療・福祉、教育・学習支援業、サービス業等の経験や資格を有する高齢者が多数登録され、中小企業を中心にした高齢者の専門的な能力・人材を活用したいというニーズに応える。【とやまシニア専門人材バンク（富山県）】

スキル ⇒ 社会活動（生活支援）

・地域住民同士が助け合う組織を設立し、家事、介護、話し相手、お使い、子守、草取り、窓ふき、犬の散歩、大工仕事、庭木の剪定、相談ごとなどの依頼に対して「電話一本即対応」の柔軟なサービスを提供。

ボランティアから発展し、介護保険事業、障害福祉サービス、移送サービス等も実施。【NPO法人たすけあい平田（島根県出雲市）】

スキル ⇒ 社会活動（講師）

・「芸術・文化」「スポーツ」「趣味・娯楽」「人文」「語学」「教育」等の各分野について専門知識、経験、技術等を有する者が、学習活動に取り組もうとしているグループや個人のニーズに応じて指導を行う。【生涯学習指導者紹介・登録制度（埼玉県和光市）】

・シニア世代が自分の「技」や「知恵」を活かして、地域の福祉施設や老人クラブ、学校、自治会等の依頼に応じて活動。【シニア世代による特技登録制度（愛知県豊田市）】

スキル/ポテンシャル ⇒ 就労（農業等）

・柏市豊四季台団地では、「1.農業」、「2.日常の家事や困りごとのサポート」、「3.育児支援」、「4.地域の皆様が集う食堂」、「5.福祉サービス」の5分野で専門の事業者が事業を実施し、高齢者が多く雇用されている。【柏市豊四季台プロジェクト（千葉県柏市）】

ポテンシャル ⇒ 社会活動（育児・子育て）

・ファミリー・サポート・センターを通じて、「保育施設の保育開始前や保育終了後の子どもの預かり」、「保育施設までの送迎」、「放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり」、「学校の放課後の学習塾等までの送迎」など育児や子育てを援助。ボランティアで最も多いのは60歳代（28.3%）であり、70歳代（6.3%）も含めると、3人に1人は60歳以上である。【ファミリー・サポート・センター】

ポテンシャル ⇒ 就労（介護）

・介護ヘルパーの資格・経験に関わらず、社会貢献事業の主旨に共感する高齢者が介護分野の人手不足の解消に貢献。【株式会社かい援隊本部（東京都）】

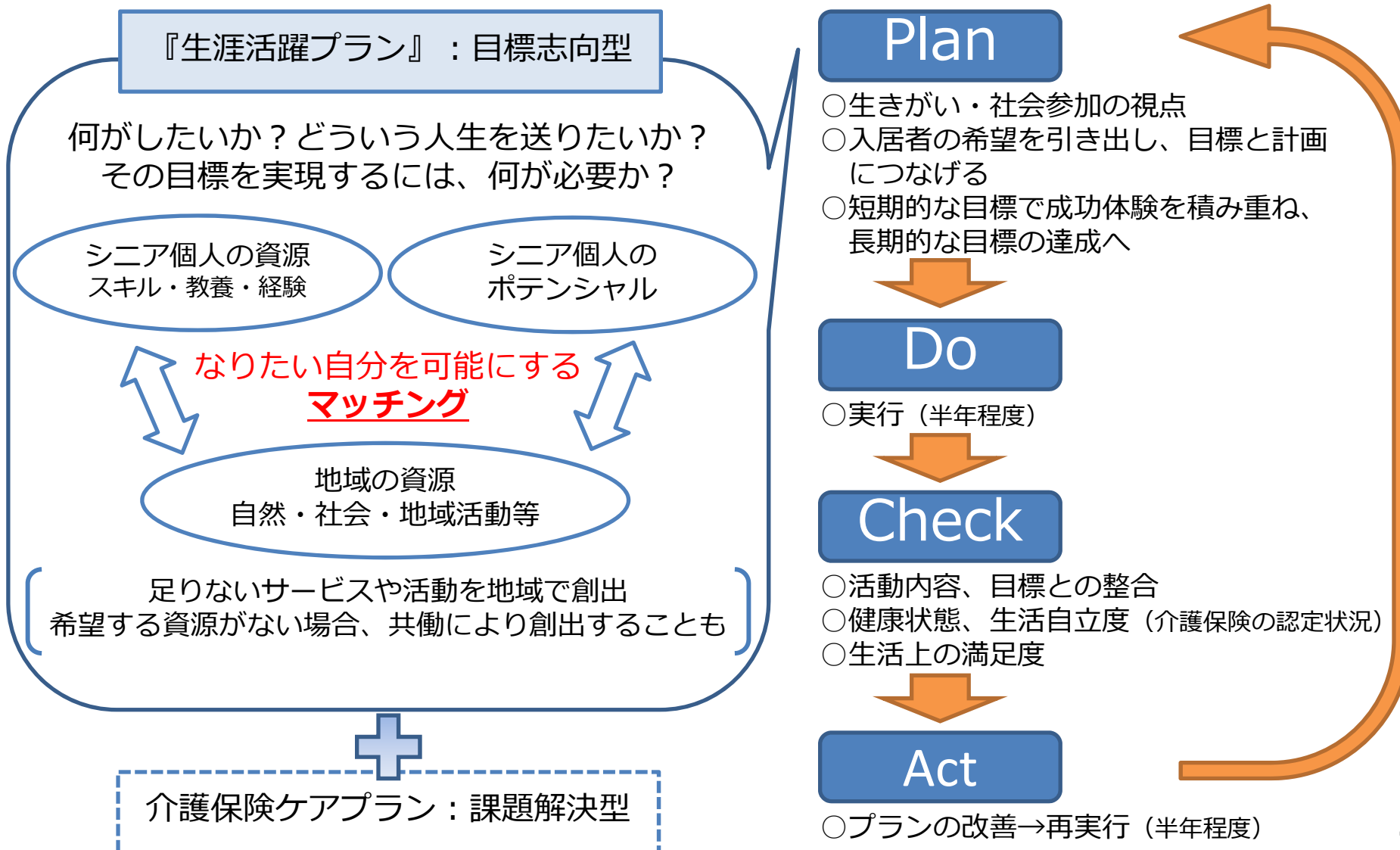
ポテンシャル ⇒ 社会活動（教育）

・「小学校パソコンボランティア」「特別支援教育ボランティア」等の養成講座を受講した高齢者が、小学生等の学習をサポート。【シニア活動支援事業（（公財）川崎市生涯学習財団）】

ポテンシャル ⇒ 生涯学習（講師）

・自ら「一年制課程」「専攻課程」で学ぶほか、卒業後は彩の国いきがい大学のOB講師や公民館での生涯学習講座の講師、市民活動団体の研修講師等として活動。【彩の国いきがい大学（（公財）いきいき埼玉）】

- 目前の困難の解決に向けた「課題解決型」プランだけではなく、生きがい・社会参加の観点から本人の希望を引き出し、それを目標と計画につなげていく「目標志向型」の『生涯活躍プラン』の提供が重要である。
- そして、PDCAサイクルを通じて改善に向けた取り組みを進め、「生涯活躍」に向けて本人の希望を実現する。



「支援サービス」の参考となり得る事例① ～就労等～

◎ 地域農園、コミュニティレストランでの就労—当別町共生型地域福祉ターミナル（北海道当別町）

- ・「共生型コミュニティ農園ぺこぺこのはたけ」

認知症の有無に関係なく高齢者がそれまでの経験を生かして就労できる農園を軸に、そこで採れた食材を活用したコミュニティレストランや交流スペースを含む拠点。高齢者だけでなく、障害者の就労の場所にもなっている。

◎ シニア・ジョブスタイル・かながわ（神奈川県）

- ・40歳以上の方が対象の就業支援施設
- ・キャリアカウンセリングを中心とした就業支援、生活支援相談、職業相談・職業紹介
- ・職種の選び方や面接対策のアドバイスから職業紹介まで、ワンストップで様々なサービスを利用可能

◎ 高齢者の起業・仲間づくり支援—高齢者生きがいワーク支援事業（奈良県）

- ・高齢者の生きがいや就労の場を創出するとともに、地域が抱える課題解決につなげるため、高齢者がその知識や経験を活かし、身近な仲間です業を起こしたり、起業を目的とした仲間づくり活動を実施することに対して支援。
- ・事業の立ち上げ経費の一部を助成（上限100万円／グループ）
- ・セミナー、相談会、情報交換会の開催

◎ シルバー人材センター登録者の労働時間延長（兵庫県養父市）

- ・シルバー人材センターが派遣する高齢者の労働時間を週20時間から週40時間まで延長する特例を活用（国家戦略特区）
- ・農業労働力を確保するとともに、会員の生きがいづくり、所得の向上等の効果を見込む。

◎ 高齢者の就労マッチング支援・活躍の場の開拓—福岡県70歳現役応援センター（福岡県）

- ・「70歳まで働ける企業」の開拓など高齢者の活躍の場の拡大
- ・高齢者が地域の子育ての現場で活躍する「ふくおか子育てマイスター」の養成
- ・専門相談員による就業から社会参加まで多様な選択肢の提案・マッチング支援
- ・企業向け高齢者雇用セミナーや中高年従業員向けセミナーの開催など

「支援サービス」の参考となり得る事例② ～生涯学習～

◎ 立教セカンドステージ大学—50歳以上のシニアのための1年の「学び直し」と「再チャレンジ」の場

- ・ 修業年限は1年
- ・ カリキュラム
 - 1) エイジング社会の教養科目群（人文学的教養の習得）
 - 2) コミュニティデザインとビジネス科目群（NGO等活動、ソーシャル・ビジネス等に役立つ実践的科目）
 - 3) セカンドステージ設計科目群（セカンドステージの生き方についての科目）
 - 4) ゼミナール・修了論文
 - 5) 全学共通カリキュラムの受講が可能
- ・ 1年の本科修了後も、さらに勉学を続けたい受講生のために、専攻科+科目聴講生制度
- ・ また、セカンドステージに役立つ調査・研究活動や社会的に意義のある活動を自主的に行っている受講生および修了生の団体を側面から支援する社会貢献活動サポートセンターを設立

◎ 起業、コミュニティビジネス、NPOの設立・参画等のための生涯現役夢追塾（福岡県北九州市）

- ・ 課題解決型学習（PBL）の手法により「地域の課題」や「解決手法」について、共通の認識を持つグループの中で学ぶ。
- ・ 受講終了後、すぐに実践に取り掛かれることを目指した、実践的・専門的な講義。塾生も「講師」となり、お互いに学びあう。
- ・ 大学生等の参加による、多世代交流を通じて、コミュニケーション能力等を身につけ、多様な感性による「気づき」や「発見」の場とする。

「支援サービス」の参考となり得る事例③ ～社会参加～

◎ 介護支援ボランティアポイント事業

- ・ 介護保険制度の中の地域支援事業として、介護保険料、国・県・市の予算を財源として実施。
- ・ 自治体指定の介護保険施設などでボランティア活動をすると、その活動に対してポイント
- ・ ポイントに応じて換金、商品交換、介護保険料負担軽減資金の支給申請等ができる。
- ・ 平成26年度は、約235自治体で実施。

◎ 「ごちゃまぜサロン」で支援が必要な人を支える「パーソナルアシスタント」のコーディネート ー「共生型地域福祉ターミナルみんなのうた」（北海道当別町）

- ・ 「共生型地域福祉ターミナルみんなのうた」で、子どもから高齢者までが世代や障害・病気の有無に関係なく交流し、地域活動やボランティア活動を企画・運営する場である「ごちゃまぜサロン」を設置。地域住民が主体的に企画・運営
- ・ 支援が必要な人を支えるボランティア「パーソナルアシスタント」のコーディネート
- ・ 地元の商工会と連携してボランティアポイント制度も運用。

◎ 登録した「シニアマスター」が地域活動団体の依頼に応じて活動一元気シニアバンク（茨城県）

- ・ バンクに登録された方々は「茨城シニアマスター」として、子供会や高齢者施設、老人クラブなど、講師や実演を求めている様々な地域活動等を行う団体等の依頼に応じて活動。
- ・ 高齢者の方が長年にわたり培った豊富な知識・経験・技能を、地域のさまざまなニーズに積極的に活用し、地域貢献
- ・ 高齢者の方の社会参加活動を通じた生きがいと健康づくりのため設置。

◎ 会員制サークル「多摩らいふ倶楽部」で、多摩地域の素敵な場所や出会いの機会を提供 ー多摩信用金庫（東京都）

- ・ 市町村との共催で創業支援セミナーを実施し、高齢者等が起業する際のノウハウを提供
- ・ 地域の「課題解決」や「活性化」を図るため、メーリングリストで、市民、NPO、企業、経済団体、地方自治体などをつなぐ「多摩CB（コミュニティビジネス）ネットワーク」の運営に協力。多摩信用金庫が地域の情報の収集・発信を行うプラットフォームとして機能。

（資料）ホームページ等に基づき作成。6